

# JIS

## GHS に基づく化学品の危険有害性情報の 伝達方法ーラベル，作業場内の表示及び 安全データシート（SDS）

JIS Z 7253 : 2019

(JCIA/JSA)

令和元年 5 月 25 日 改正

日本工業標準調査会 審議

(日本規格協会 発行)

## 日本工業標準調査会標準第一部会 化学・環境技術専門委員会 構成表

	氏名	所属
(委員長)	千葉 光 一	関西学院大学
(委員)	大石 美奈子	公益社団法人日本消費生活アドバイザー・コンサルタント・相談員協会
	大野 香 代	一般社団法人産業環境管理協会
	小川 修	一般社団法人日本塗料工業会
	倉品 秀 夫	公益社団法人自動車技術会
	斉藤 良	日本プラスチック工業連盟
	四角目 和 広	一般財団法人化学物質評価研究機構
	中川 勝 博	一般社団法人日本分析機器工業会
	中島 眞 理	一般社団法人日本ゴム工業会
	中村 優	地方独立行政法人東京都立産業技術研究センター
	野中 玲 子	一般社団法人日本化学工業協会
	野々瀬 菜穂子	国立研究開発法人産業技術総合研究所
	広瀬 晋 也	石油連盟
	保倉 明 子	東京電機大学
	松永 直 樹	拓殖大学
	森川 淳 子	東京工業大学
	山崎 初 美	主婦連合会
	山田 美佐子	一般財団法人日本消費者協会

主 務 大 臣：厚生労働大臣，経済産業大臣 制定：平成 24.3.25 改正：令和元.5.25

官 報 公 示：令和元.5.27

原 案 作 成 者：一般社団法人日本化学工業協会

(〒104-0033 東京都中央区新川 1-4-1 住友不動産六甲ビル TEL 03-3297-2550)

一般財団法人日本規格協会

(〒108-0073 東京都港区三田 3-13-12 三田 MT ビル TEL 03-4231-8530)

審 議 部 会：日本工業標準調査会 標準第一部会 (部会長 酒井 信介)

審議専門委員会：化学・環境技術専門委員会 (委員長 千葉 光一)

この規格についての意見又は質問は，上記原案作成者，厚生労働省労働基準局 安全衛生部化学物質対策課 [〒100-8916 東京都千代田区霞が関 1-2-2 TEL 03-5253-1111 (代表)] 又は経済産業省産業技術環境局 国際標準課 [〒100-8901 東京都千代田区霞が関 1-3-1 TEL 03-3501-1511 (代表)] にご連絡ください。

なお，日本工業規格は，工業標準化法第 15 条の規定によって，少なくとも 5 年を経過する日までに日本工業標準調査会の審議に付され，速やかに，確認，改正又は廃止されます。

## 目 次

	ページ
序文	1
1 適用範囲	1
2 引用規格	2
3 用語及び定義	2
4 一般事項	9
5 ラベル, 作業場内の表示及び SDS による情報伝達の内容及びその方法	9
5.1 ラベル, 作業場内の表示及び SDS による情報伝達の内容	9
5.2 ラベルによる情報伝達方法	10
5.3 作業場内の表示による情報伝達方法	10
5.4 SDS による情報伝達方法	11
6 ラベルに必要な情報及びその内容の決定手順	12
6.1 ラベルに必要な情報	12
6.2 ラベル内容の決定手順	12
6.3 複数の危険有害性及び危険有害性情報に関する優先順位	14
6.4 この規格に規定していない情報又は補足情報の使用	15
7 SDS の全体構成及びその内容	15
7.1 全体構成	15
7.2 SDS への記載内容	16
附属書 A (規定) 危険有害性クラス, 危険有害性区分及びラベル要素	17
附属書 B (規定) 危険有害性情報の文言及び危険有害性情報のコード	45
附属書 C (規定) 注意書きの文言及び注意書きのコード	51
附属書 D (規定) SDS の編集及び作成	74
附属書 E (参考) 基本的な物理的及び化学的性質並びに物理的危険性クラスに関連するデータ	83
附属書 F (参考) 小さい容器への表示例について	88
附属書 JA (参考) JIS と対応国際規格との対比表	90
解 説	93

## まえがき

この規格は、工業標準化法第 14 条によって準用する第 12 条第 1 項の規定に基づき、一般社団法人日本化学工業協会（JCIA）及び一般財団法人日本規格協会（JSA）から、国際連合経済社会理事会によって、2015 年に改訂された“Globally Harmonized System of Classification and Labelling of Chemicals (GHS), Sixth revised edition [化学品の分類及び表示に関する世界調和システム（GHS）改訂 6 版]”を基に作成した工業標準原案を具して日本工業規格を改正すべきとの申出があり、日本工業標準調査会の審議を経て、厚生労働大臣及び経済産業大臣が改正した日本工業規格である。

これによって、**JIS Z 7253:2012** は改正され、この規格に置き換えられた。

この規格は、著作権法で保護対象となっている著作物である。

この規格は、国際連合経済社会理事会によって、2015 年に改訂された“Globally Harmonized System of Classification and Labelling of Chemicals (GHS), Sixth revised edition [化学品の分類及び表示に関する世界調和システム（GHS）改訂 6 版]”から内容の一部を抜粋し、翻訳したものであり、国際連合による承諾を得ている。

This standard includes extracts of Globally Harmonized System of Classification and Labelling of Chemicals (GHS), sixth revised edition, ISBN 9789211170870, Copyright ©United Nations 2015. Extracts from GHS have been translated and reproduced with the permission of the United Nations, and this translation constitutes an unofficial translation for which the SDOs accept full responsibility.

この規格の一部が、特許権、出願公開後の特許出願又は実用新案権に抵触する可能性があることに注意を喚起する。厚生労働大臣、経済産業大臣及び日本工業標準調査会は、このような特許権、出願公開後の特許出願及び実用新案権に関わる確認について、責任はもたない。

# GHS に基づく化学品の危険有害性情報の伝達方法— ラベル、作業場内の表示及び安全データシート (SDS)

## Hazard communication of chemicals based on GHS— Labelling and Safety Data Sheet (SDS)

### 序文

この規格は、2009年に第1版として発行された **ISO 11014** 及び“化学品の分類および表示に関する世界調和システム (**GHS**) 改訂6版 (Globally Harmonized System of Classification and Labelling of Chemicals (**GHS**), Sixth revised edition)”に基づいて、これら情報の伝達内容及び方法について規定した、いわゆる“危険有害性周知基準”ともいふべき日本工業規格である。

化学品の危険有害性情報は、化学品による災害の防止対策、事故時の措置などにおいて最も基本的で重要なものである。一般にこの情報の伝達は、それを取り扱う者に対してはラベルで、また、事業者間では安全データシート (**SDS**) で行われる。作業場内ではラベルに代わる方法が適切な場合もある。この規格では、化学品を取り扱う者に危険有害性情報を包括的に分かりやすく伝え、また、これを適切に管理するために次の事項を規定している。

- ラベルの記載項目
- 作業場内の表示の方法
- **SDS** の記載項目
- 情報伝達の方法

危険有害性情報の基になる化学品の分類は、**JIS Z 7252** によって行う。

なお、この規格で点線の下線を施してある箇所は、対応国際規格を変更している事項である。変更の一覧表にその説明を付けて、**附属書 JA** に示す。

### 1 適用範囲

この規格は、**GHS** に基づく化学品の危険有害性情報の伝達、すなわち、危険有害性クラス及び危険有害性区分に基づいて作成又は実施するラベル、作業場内の表示及び **SDS** のそれぞれについて、項目、記載内容及び全体構成、並びにそれらによる情報伝達の方法について規定する。

なお、この規格は、固定した様式を規定するものではなく、また、実際に記入するラベル及び **SDS** を含むものではない。

**注記 1** 暫定措置として、2022年(令和4年)5月24日までは、**JIS Z 7252:2014** に従って化学品を分類し、**JIS Z 7253:2012** に従ってラベル及び **SDS** を作成してもよい。

**注記 2** この規格の対応国際規格及びその対応の程度を表す記号を、次に示す。

**ISO 11014:2009**, Safety data sheet for chemical products—Content and order of sections